

やってみる(挑戦)

～わくわく登校 納得の下校～

◎4年生総合的な学習:【梨の収穫・選果場見学】

10月1日(火)に4年生が、梨の木を提供していただいている徳山さんの梨園に行き、梨の収穫を行いました。

5月から始まったこの学習は、【梨の摘果】から始まり、6月の【梨の袋かけ作業】、8月の【草刈り】を経て今回の梨の収穫・選果場見学を迎えるました。

子供たちは、自転車に乗って「どれらい大きくなっているかな」と思いながら梨園へ向かいました。

梨園に到着すると、大きく実った梨がたくさんありました。両手でそーっと梨を持ちながら丁寧に収穫をしました。「重い!」「でかっ!」と収穫の感想があちこちで聞こえました。

その後、場所を移し、梨の選果の様子を見学しました。

子供たちは、重さで分けられていく梨の選別機の様子を興味深げに見していました。

梨の重さ当てクイズもあり大変有意義な時間を過ごしました。

◎4年生総合的な学習:【事故なしキャンペーン】

10月3日(木)には、『事故なしキャンペーン』と題して、学校近くの道路で、警察の方と共に行き交う車の運転手さんへ安全運転を呼び掛け、収穫した梨と荒尾梨のことについて自分たちでまとめたパンフレットを渡しました。

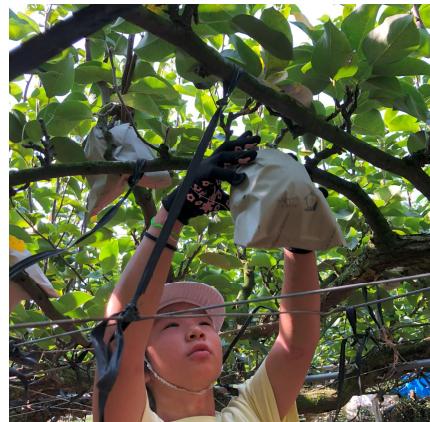
運転されている方からは、警察の方にいきなり止められたことで、最初びっくりしていましたが、子供たちの説明を聞き、「ありがとう。梨は自分たちで収穫したの?安全運転するからね。」などの温かいお返しをもらいました。少しでも交通事故が減ってくれればと思います。

子供たちは、梨作りを体験したことを通して、荒尾地方の気候や地形、梨農家の人たちの工夫や努力を知り、地域の良さを再確認しました。

6年生では、修学旅行先で荒尾梨のPRを行います。

一連の作業を全面的にバックアップしていただいた梨農家の徳山様には清里小学校の梨の木をまるごと一本提供していただき、梨が大きく実るまで、水やりや薬かけ等大変お世話になりました。

子供たちは、きっと地域の良さ、故郷の素晴らしさを肌で感じてくれたことでしょう。



そーっと落とさないように慎重に!



重さで分けられる梨の選定作業



事故なしキャンペーン



説明し、梨を渡す子供たち